

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙



FUTABANOWA

ふたばのわ

Vol.148

2026.2.15



双葉町ダルマ市 P.2・P.3

双葉町総合美術展

双葉町民作品展覧会 P.4

お知らせ／町内の放射線モニタリング情報 P.4

今月の表紙

今月の表紙は、「双葉町ダルマ市」で行われた巨大ダルマ引きの様子です。当日は多くの来場者が訪れ、会場はにぎわいを見せっていました。当日の様子はP.2～P.3にて掲載しています。ぜひご覧ください。



新年の願いを込めて 双葉町 ダルマ市



初日には、子どもたちが「ワッショイ」の掛け声とともに、初發神社からダルマ市会場まで練り歩く「子ども樽神輿」や、ダルマ市の目玉でもある「巨大ダルマ引き」が行われました。巨大ダルマ引きは、会場の中心に置かれた巨大なダルマを、町民や来場者が「北」と「南」の二手に分かれて引き合う恒例行事です。どちらも一步も譲らない白熱した戦いが繰り広げられ、今年は無病息災・身体堅固を願う「北」に軍配が上りました。また、初發神社では、正月飾りや一年の役目を終えたダルマなどをお焚き上げする、「どんど祭」も行われました。

江戸時代から約300年の歴史を持つと言われている伝統行事「双葉町ダルマ市」。今年も1月10日と11日の2日間、JR双葉駅前で開催されました。

会場には、双葉ダルマの販売をはじめ、町内企業や団体の露店、キッチンカーが並び、多くの来場者が買い物や食事を楽しんでいました。色鮮やかなダルマを手に取る親子連れや、「久しぶり!」「あけましておめでとう」と声を掛け合う町民同士の姿も見られ、この日を心待ちにしていた様子が伝わってきました。



久しぶりの再会



巨大ダルマ引き



子ども樽神輿



双葉ダルマ

2日目には、初發神社にて「奉納神樂」が執り行われ、新山芸能保存会と渋川芸能保存会、三字芸能保存会が出演しました。太鼓や笛の音が境内に響くなか、迫力ある獅子舞が披露され、一年の無事や幸せを願いました。

ステージイベントでは、「第35回双葉町芸能発表会」や「双葉町民俗芸能披露」が行われ、標葉せんだん太鼓保存会やコーラスふたばなど、計6団体が出演しました。各団体の個性が感じられる演目が続き、大勢の来場者がステージを楽しんでいました。その後は、双葉町消防団員が担ぐダルマ神輿が会場を練り歩き、高く上がる神輿と、勇ましい消防団の姿に、沿道からは拍手や歓声が送られました。

新年を彩る町の伝統行事として

2日間にわたり開催され、多くの人が足を運び、笑顔の絶えない双葉町ダルマ市となりました。



当日の様子は双葉町公式YouTubeチャンネルにて配信しています。QRコードからご覧ください。



奉納神楽



標葉せんだん太鼓保存会による演奏



コーラスふたばによる合唱



ダルマ神輿

出店者の声

初日は暖かく、出店者にとっても心地よい一日となりました。去年はお見かけしなかつた双葉町の方の姿もあり、町の人たちが大切に受け継いでききた行事が今も続いていることに、うれしさがこみ上げました。来年も出店できればと思います。



ペンギン
山本 敦子さん

主催者の声

今年は会場が双葉町に戻って4回目の開催となり、回を重ねるごとに来場者も増えていくと思うので、微力ながら支えていきたいです。いつか震災と同じ、消防団の第二分団屯所がある道でダルマ市を開催できることが、ダルマ市を願っています。



夢ふたば人
中谷 祥久さん

発表団体の声

ダルマ市には毎年出演しており、本番のステージに立つと不思議と声がよく出ます。今年は多くの来場者がおり、懐かしい方々の顔も見られました。曲に込められた意味や願いが、私たちの歌声を通してみなさまに伝わっていればうれしいです。



コーラスふたば
谷津田 敬子さん

来場者の声

15年ぶりに友人と会うため、相馬市から来ました。商工会で出店している頃を思い出し、懐かしい気持ちになります。双葉町で再びダルマ市が開かれ、たくさんの人が集まり、活気を取り戻そうとする姿を見るうれしく感じます。



根本 洋子さん

双葉を彩る芸術の世界

双葉町総合美術展
双葉町民作品展覧会



美術展では、会員による作品85点のほか、友好町である京丹波町から寄せられた切り絵作品7点が展示され、会場を彩りました。町民作品展覧会では、各避難先で活動する婦人学級やふたば幼稚園、双葉町立小・中学校の児童・生徒から出展された作品215点が並びました。

また、今年は15年ぶりに茶道部の出展があり、来場者にお茶と茶菓子が振る舞われました。茶道の所作を教わりながらその場で点てられたお茶を味わえる貴重な体験に、訪れた人は穏やかなひとときを過ごしていました。



美術展
茶道部の皆さん

茶道の伝統をつなぎたい
思いで出展しました。お茶を通して人と人の交流が生まれる茶道の魅力を多くの方に感じていただきたいです。



美術展・創作の部
武藤 康広さん

古い甲冑を仕入れ、修繕から製作まで一から手がけています。約20年続けている趣味で、布地や縫い糸など細部までこだわりました。

お知らせ



3月11日に追悼復興祈念イベントを実施します。 ～3.11ふくしま追悼復興祈念行事「キャンドルナイト」～

東日本大震災から15年の節目となる日に東日本大震災・原子力災害伝承館で、ふくしま復興への思いや夢を記入してもらったキャンドルにあかりを灯します。皆様どうぞお越しください。

とき 令和8年3月11日(水)／午後2時～午後7時30分(予定)

ところ 東日本大震災・原子力災害伝承館 アーカイブ広場

参加費 無料(申込不要)

お問い合わせ 福島県相双地方振興局 復興支援・地域連携室

電話:0244-26-1116

※開催日時及び内容等の詳細は上記にお問い合わせください。

町内の放射線モニタリング情報

町内の放射線モニタリング情報は右のQRコードよりご確認いただけます。
測定値は随時更新中です。

詳細はこちらから
ご覧ください。→

